

### 3. 2. 常設展

#### 3. 2. 1. 第1期常設展

平成18年4月25日（火）～7月9日（日）

（常設展示室2 前期：5月28日（日）まで、後期：5月30日（火）より）

■常設展示室1 近代・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 大分の日本画家／京都画壇

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	岩澤 重夫	由布岳	制作年不詳	65.0×91.0	紙本着色	
2	正井 和行	憶昔	1992（平成4）	65.2×90.9	紙本着色	
3	福田平八郎	鯉	1943（昭和18）	48.0×72.0	絹本着色	
4	福田平八郎	紅梅	1941（昭和16）頃	54.5×34.2	紙本着色	
5	福田平八郎	鮎	1950（昭和25）	42.0×56.0	絹本着色	
6	小嶋 悠司	地	1987（昭和62）	169.0×309.0	麻布着色	
7	箱崎 睦昌	早瀬	1998（平成10）	181.0×581.0	紙本着色	
8	皆川 千恵子	坐像	制作年不詳	120.0×83.5	紙本着色	
9	林 潤一	懸瀑桑木	1993（平成5）	168.0×185.0	紙本着色	
10	林 潤一	懸河菊池	1993（平成5）	168.0×185.0	紙本着色	
11	林 潤一	懸流吹割	1993（平成5）	168.0×185.0	紙本着色	
12	林 潤一	懸泉白水	1993（平成5）	168.0×185.0	紙本着色	
13	渡辺 信喜	林檎	1985（昭和60）	167.8×184.6	紙本着色	
14	村田 茂樹	樹 間	1993（平成5）	165.0×504.0	紙本着色	
15	森田 曠平	立木観世音	1988（昭和63）	205.0×205.0	紙本着色	
16	八田 哲	姫路城秋雨	1990（平成2）	75.1×91.0	紙本着色	
17	八田 哲	深緑の城	1990（平成2）	53.0×72.8	紙本着色	
18	八田 哲	春の雨（松本城）	1990（平成2）	73.0×116.7	紙本着色	
19	八田 哲	松本の城	1990（平成2）	73.6×89.2	紙本着色	
20	八田 哲	夜の城	1990（平成2）	53.0×72.8	紙本着色	
21	八田 哲	彦根城薄暮	1990（平成2）	53.0×72.8	紙本着色	
22	八田 哲	山の城（大野城）	1990（平成2）	65.0×81.0	紙本着色	
23	八田 哲	平戸城暮色	1990（平成2）	53.0×72.8	紙本着色	
24	八田 哲	黒き城（熊本城）	1990（平成2）	75.1×91.0	紙本着色	
25	堀 泰明	西域紀行・家族	1988（昭和63）	185.0×230.0	紙本着色	
26	堀 泰明	西域紀行・踊子	1988（昭和63）	185.0×230.0	紙本着色	
27	田近 竹邨	寒柯帰漁図	1921（大正10）	128.5×88.5	紙本墨画淡彩	
28	平野 古桑	雨後観瀑図・青山紅樹図	1924（大正13）	各173.0×52.3	絹本着色	
29	牧 皓堂	山水図	制作年不詳	136.0×32.0	紙本墨画淡彩	
30	高倉 観崖	長江春嵐・空山凍雲	1936（昭和11）	各143.0×28.0	絹本墨画淡彩	
31	幸松 春浦	風雨渡江	1925（大正14）	44.5×120.7	紙本墨画淡彩	
32	草刈 樵谷	梅花書屋図屏風	1927（昭和2）	151.8×354.6	紙本墨画淡彩	
33	首藤 雨郊	村の秋晴れ	1930（昭和5）	227.0×186.0	紙本着色	

#### 【高山辰雄記念室】

1	高山 辰雄	堇とコップ	1956（昭和31）	42.0×59.5	紙本着色	
2	高山 辰雄	卵	1950（昭和25）頃	27.2×35.9	紙本着色	

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
3	高山 辰雄	赤い服の女	1950 (昭和25)	49.4×57.6	絹本着色	
4	高山 辰雄	風景	1950 (昭和25) 頃	38.4×61.0	紙本着色	
5	高山 辰雄	沼にうつる	1955 (昭和30)	48.5×72.6	紙本着色	
6	高山 辰雄	夕	1955 (昭和30)	64.5×93.7	紙本着色	
7	高山 辰雄	燈	1985 (昭和60)	211.5×139.5	紙本着色	
8	高山 辰雄	黒いもんぺ	1944 (昭和19)	174.2×70.6	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・文人画 富春館記念室

テーマ 田能村竹田と帆足杏雨 (前期)

1	田能村竹田他	書状〔正月19日帆足市弥太宛帆足杏雨/題〕	1825 (文政8) 他	24.3×614.8	紙本墨書	重文
2	田能村竹田	柳陰捕魚図	1828 (文政11) 頃	118.5×42.5	絹本着色	〃
3	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33 (天保3-4) 頃	26.4×31.8	紙本墨画淡彩	
4	帆足杏雨	巴峡蜀船図	1837 (天保3) 頃	143.1×51.7	紙本墨画淡彩	
5	帆足杏雨	松陰自適図	1837 (天保8) 頃	143.3×52.0	紙本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	風雨渡江図	1852 (嘉永5)	122.6×57.1	絹本墨画淡彩	
7	帆足杏雨	李青蓮詩意山水図	1854 (嘉永7)	154.8×57.2	絹本墨画淡彩	
8	帆足杏雨	松竹梅書画貼交屏風 (一双)	1864 (元治元)	各隻141.6×326.6	紙本墨画・紙本墨書	
9	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921~38 (大正10~昭和13)	181.1×94.8	紙本着色	
10	平野五岳	翠巖飛泉図	1885 (明治18)	198.0×73.8	紙本墨画	
11	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代 (19世紀後半)	114.5×36.8	絹本着色	
12	高橋草坪	竹林高士図	文政後期 (1826~30) 頃	128.8×51.4	紙本墨画淡彩	
13	浦上春琴	花鳥図	1829 (文政12)	130.9×37.2	絹本着色	
14	中林竹洞	烟江疊嶂図	1829 (文政12)	130.9×37.2	絹本墨画	

テーマ 狩野派の絵画 (後期)

1	狩野探幽	画聖図	1671	119.7×69.3	絹本着色	
2	狩野安信	達磨・龍図 (三幅対)	江戸時代前期	各図104.1×40.8	紙本墨画	
3	狩野典信	遊鹿図	江戸時代中期	154.1×88.1	絹本着色	
4	狩野常信	高士囲碁喫茶図屏風 (一双)	江戸時代前期	各隻171.5×379.4	紙本墨画淡彩	
5	櫛田永養	鷹図屏風 (一双)	江戸時代前期	各隻172.5×185.0	紙本金地墨画着色	
6	狩野永伯	松竹梅に鶴図屏風 (一双)	江戸時代後期	各隻171.5×379.4	紙本金地着色	
7	田能村竹田	騎馬武者図	江戸時代後期	38.5×29.0	紙本淡彩	重文

■常設展示室3 近代・現代の洋画・版画

テーマ 近代洋画の波及—大分を牽引した作家たち—

1	佐藤 敬	月	1938 (昭和13)	194.0×130.0	油彩、キャンバス	
2	佐藤 敬	雪	1938 (昭和13)	193.0×124.0	油彩、キャンバス	
3	佐藤 敬	水の姿勢	1937 (昭和12)	195.0×265.0	油彩、キャンバス	
4	佐藤 敬	雨期来る (マニラ)	1942 (昭和17) 頃	31.0×41.0	油彩、キャンバス	
5	片多徳郎	自画像	1928 (昭和3)	33.0×23.5	油彩、板	
6	片多徳郎	初夏	1923 (大正12)	72.8×60.6	油彩、キャンバス	
7	権藤種男	遊鯉	制作年不詳	80.0×65.0	油彩、キャンバス	

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
8	江藤純平	水ヶ浦	1980(昭和55)頃	27.0×45.5	油彩、キャンバス	
9	江藤純平	風景(花畑)	1977(昭和52)頃	38.0×45.0	油彩、キャンバス	
10	江藤純平	菖蒲と睡蓮	1976(昭和51)頃	59.0×119.0	油彩、キャンバス	
11	江藤純平	石仏	1985(昭和60)頃	60.0×51.0	油彩、キャンバス	
12	江藤純平	オリーブの畑	1982(昭和57)	90.5×116.0	油彩、キャンバス	
13	糸園和三郎	金魚と子供	1962(昭和37)	52.0×40.0	油彩、キャンバス	
14	糸園和三郎	四つのビルディング	1974(昭和49)	130.0×97.0	油彩、キャンバス	
15	糸園和三郎	鳥の壁	1963(昭和38)	72.7×60.6	油彩、キャンバス	
16	糸園和三郎	阿仁の丘	1977(昭和52)	112.0×162.0	油彩、キャンバス	
17	糸園和三郎	車椅子の老婦	1982(昭和57)	140.0×130.0	油彩、キャンバス	
18	宇治山哲平	精 No.376	1975(昭和50)	110.8×144.3	油彩、キャンバス	
19	宇治山哲平	No. 309 朝陽	1973(昭和48)	89.5×59.5	油彩、キャンバス	
20	宇治山哲平	阿吽	1972(昭和47)	100.0×100.0	油彩、キャンバス	
21	宇治山哲平	爽	1982(昭和57)	129.6×129.8	油彩、キャンバス	
22	佐藤 敬	空間の歴史(黒)	1965(昭和40)	162.3×130.2	油彩、キャンバス	
23	佐藤 敬	凝結波	1966(昭和41)	195.0×130.0	油彩、キャンバス	

■常設展示室4 竹工芸  
 テーマ 祥雲斎の「造形」

1	生野祥雲斎	怒涛	1960(昭和35)	53×53×73.5	竹・籐	
2	生野祥雲斎	乱菊	1964(昭和39)	133.5×285×50	竹・籐	
3	生野祥雲斎	川	1962(昭和37)	高42 径35	竹・籐	
4	生野祥雲斎	紫竹荒編華籃久寿玉Ⅰ	1964(昭和39)	高43 径63	竹	
5	生野祥雲斎	紫竹荒編華籃久寿玉Ⅱ	1964(昭和39)	高43 径63	竹	
6	生野祥雲斎	紫竹荒編華籃久寿玉Ⅲ	1964(昭和39)	高43 径63	竹	

### 3.2.2. 第2期常設展

平成18年9月26日（火）～12月27日（水）

（常設展示室2のみ 前期：11月6日（月）まで 。後期：11月8日（水）から）

#### ■常設展示室1 近代・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 風景画の魅力

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	田淵 俊夫	大地 I	1994 (平成4)	180.0×180.0	紙本着色	
2	田淵 俊夫	大地 II	1994 (平成4)	180.0×180.0	紙本着色	
3	荒井 孝	懸空寺	1985 (昭和60)	168.5×214.5	紙本着色	
4	下保 昭	白夜	1964 (昭和39)	150.0×186.0	紙本着色	
5	中路 融人	爽 晨	1984 (昭和59)	145.6×210.3	紙本着色	
6	小泉 淳作	早春の積丹半島	1986 (昭和61)	127.0×97.0	紙本着色	
7	白井 進	雲	1990 (平成2)	65.2×90.9	紙本着色	
8	箱崎 睦昌	桜島	1988 (昭和63)	210.0×560.0	紙本着色	
9	白井 進	夕照の峰	1990 (平成2)	65.2×90.9	紙本着色	
10	後藤 純男	北国山頂	1963 (昭和38)	72.8×91.0	紙本着色	
11	伊藤深游木	流れる	1991 (平成3)	220.0×161.0	紙本着色	
12	伊藤 彰耳	怡色	1995 (平成7)	180.0×360.0	紙本着色	
13	土屋 禮一	沼	1991 (平成3)	175.0×220.0	紙本着色	
14	下保 昭	知床染雨	1997 (平成9)	各168.0×372.0	紙本着色	
15	高山 辰雄	雲煙に飛翔	2001 (平成13)	174.2×727.2	紙本金砂子墨画	
16	秋野 不矩	民家(フバネシュワール オールドタウンB)	1993 (平成5)	110.0×284.0	紙本着色	
17	白井 進	山	1991 (平成3)	182.0×227.0	紙本着色	
18	釘宮 對岩	流水自帰	1977 (昭和52)	168.0×62.0	紙本墨画	
19	釘宮 對岩	作品C-5 (崖下の小鳥)	1982 (昭和57)	92.5×74.0	紙本墨画	
20	平松 礼二	路・三月の雨	1993 (平成5)	175.0×136.4	紙本着色	
21	南 聡	潮	1996 (平成8)	180.0×360.0	紙本着色	
22	吉川 優	玲瓏秋月望	1995 (平成7)	130.0×170.0	プラチナ紙墨彩	

#### 【高山辰雄記念室】

1	高山 辰雄	襟巻	1949 (昭和24)	51.2×59.0	絹本着色	
2	高山 辰雄	静物	1955 (昭和30)	54.2×72.6	紙本着色	
3	高山 辰雄	夕	1955 (昭和30)	64.5×93.7	紙本着色	
4	高山 辰雄	明けゆく	1958 (昭和33)	55.5×76.5	紙本着色	
5	高山 辰雄	山	1959 (昭和34)	43.4×57.0	紙本着色	
6	高山 辰雄	山の音	1958 (昭和33)	60.5×92.4	紙本着色	
7	高山 辰雄	新雪	1992 (平成4)	224.0×160.0	紙本着色	
8	高山 辰雄	雪	1954 (昭和29)	66.0×87.5	絹本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・文人画 富春館記念室

テーマ 文人のころ—田能村竹田の手紙— (前期)

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	田能村竹田	四季花鳥図 (冬図)	1809 (文化6)	各図130.2×60.7	絹本着色	重文
2	田能村竹田	雁来紅群雀図	1813 (文化10)	129.4×42.4	絹本着色	〃
3	田能村竹田	月下芦雁図屏風	1823 (文政5)	149.7×330.4	紙本墨画	〃
4	田能村竹田	曲溪複嶺図及題詩 (対幅)	1832 (天保3)	各172.0×31.5	紙本淡彩・紙本墨書	〃
5	田能村竹田	書簡1・天保6年8月12日付 田能村如仙宛	1835 (天保6)	22.0×22.3 (封筒 16.0×9.8)	紙本墨書	
6	田能村竹田	書簡2・文政12年6月1日付 田能村太一宛	1829 (文政12)	18.0×7.8、19.5×9.8	紙本墨書	
7	田能村竹田	書簡4・文化8年8月22日付 伊藤鏡河宛	1811 (文化8)	24.5×74.0	紙本墨書	
8	田能村竹田	書簡7・享和元年7月付 伊藤鏡河宛	1801 (享和1)	15.4×28.0	紙本墨書	
9	田能村竹田	書簡13・享和2年春 伊藤鏡河宛	1802 (享和2)	15.2×31.0	紙本墨書	
10	伝田能村竹田	田能村竹田像	1829 (文政12)	129.5×44.0	紙本淡彩	
11	帆足杏雨	老圃秋容図	1848 (嘉永1)	154.8×57.2	絹本墨画着色	
12	帆足杏雨	松竹梅書画貼交屏風 (一双)	1864 (元治1)	各隻141.6×326.6	紙本墨画・紙本墨書	
13	田能村如仙	無腸公子図	不詳	127.0×30.5	紙本墨画	

テーマ 物語る絵画 (後期)

1	帆足杏雨・中澤雪城	秋聲賦及賦意図 (対幅)	1844 (弘化1)・1847 (弘化4)	各136.0×43.0	絹本墨書・絹本墨画淡彩	
2	田能村竹田	絹本淡彩漁樵問答図	1834 (天保5)	128.5×50.3	絹本淡彩	重文
3	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代	114.5×36.8	絹本着色	
4	森寛斎	沈香亭図	江戸時代後期	109.0×42.0	絹本着色	
5	作者不詳	源平合戦図屏風 (一双)	江戸時代後期	各隻159.3×374.2	紙本着色	
6	歌川国芳、他	扇面浮世絵貼交屏風	江戸時代中後期	147.5×310.8	紙本銀地着色	
7	作者不詳	源氏物語絵屏風 (一双)	江戸時代後期	各隻100.8×271.0	紙本着色	
8	住吉廣行	勿来関・白河関図 (対幅)	江戸時代後期	各図115.0×49.1	絹本着色	

■常設展示室3 近代・現代の洋画・版画

テーマ 60年代の様相-さまざまな展開-

1	菅井 汲	寒流	1963(昭和38)年	130.0×162.0	油彩、キャンバス	
2	菅井 汲	パーキングB	1969(昭和44)年	250.0×200.0	油彩、キャンバス	
3	草間彌生	Nets	1960(昭和35)年	151.1×106.0	油彩、キャンバス	
4	宮脇愛子	作品	1963(昭和38)年	181.0×120.5	油彩、キャンバス	
5	浅野弥衛	無題	1966(昭和41)年	60.6×72.7	油彩、キャンバス	
6	海老原喜之助	阿蘇	1962(昭和37)年頃	60.7×72.8	油彩、キャンバス	
7	幸 壽	歌声を聞く女達	1967(昭和42)年	162.0×130.0	油彩、キャンバス	
8	江藤純平	ノートルダム風景	1962(昭和37)年頃	145.5×97.0	油彩、キャンバス	
9	江藤純平	赤い屋根	1962(昭和37)年頃	38.0×55.0	油彩、キャンバス	
10	江藤純平	やしのある風景	1962-63(昭和37-38)年頃	98.0×130.0	油彩、キャンバス	
11	糸園和三郎	鳥の壁	1963(昭和38)年	72.7×60.6	油彩、キャンバス	

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
12	矢岡 勲	車による(A)	1962(昭和37)年	162.1 × 130.3	油彩、キャンバス	
13	宇治山哲平	No.35	1962(昭和37)年頃	116.7 × 73.0	油彩、キャンバス	
14	田辺三太郎	DRAWING I ①「不調和音音階」のための習作(全体図)	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
15	田辺三太郎	DRAWING I ②「不調和音音階」のための習作(平面図)	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
16	田辺三太郎	DRAWING I ③「不調和音音階」のための習作(側面図)	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
17	田辺三太郎	DRAWING II ④「TORSO OF APPLE1」	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
18	田辺三太郎	DRAWING III ⑤「TORSO OF APPLE2」	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
19	田辺三太郎	DRAWING IV ⑥「LANDSCAPE WITH PRAY」	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
20	田辺三太郎	DRAWING V ⑦「CONCEPTION」	1961/1995(昭和36/平成7)年	76.2 × 56.0	鉛筆、紙	
21	三木富雄	耳	1966(昭和41)年頃	42.0 × 24.5 × 9.0	アルミニウム	
22	吉村益信	VOID	1962(昭和37)年	60.9 × 60.9	石膏、板	
23	吉村益信	タワー・オブ・サダダ	1961(昭和36)年	19.5 × 91.0	石膏、板	
24	吉村益信	HOW TO FLY O	1964(昭和39)年	71.0 × 56.0 × 11.3	石膏、アクリル、モーター、パネル	
25	風倉 匠	夜もまた始まる	1964(昭和39)年	91.0 × 73.5	油彩、キャンバス	
26	風倉 匠	窓を結ぶ	1964(昭和39)年	130.0 × 97.0	油彩、キャンバス	
27	風倉 匠	空隙物語	1962-63(昭和37-38)年	18.2 × 12.0他	デカルコマニー、虫眼鏡他	

#### ■常設展示室 4 竹工芸

テーマ 祥雲斎・束ね編みの技法

1	生野祥雲斎	川	1962(昭和37)	高42 径35	竹・籐	
2	生野祥雲斎	紫竹盛籃 銘 此君	1965(昭和40)	高16 40 × 26.4	竹	
3	生野祥雲斎	くいな笛	1960(昭和35)	高42.8 径7	竹	
4	此君亭工房	竹盆 胡蝶	1961(昭和36)頃	4.8 × 35.8 × 15.7	竹・籐	
5	生野祥雲斎	紫竹蓑虫華籃	1965(昭和40)頃	高22.5 径11.5	竹	
6	大崎聡明	生野祥雲斎竹藝作品集	1974(昭和49)			
7	大崎聡明	梟将を囲んだ写真	1962(昭和37)	102 × 72		
8	大崎聡明	生野祥雲斎肖像写真		51 × 72		
9		大崎聡明肖像写真		51 × 72		
10		生野祥雲斎略歴パネル		51 × 72		
11		大崎聡明略歴パネル		51 × 72		

### 3.2.3. 第3期常設展

平成19年1月5日（金）～4月22日（日）

（常設展示室2のみ 前期：2月18日（日）まで 。後期：2月20日（火）から）

#### ■常設展示室1 近代・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 大分ゆかりの日本画

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	福田平八郎	羅漢寺	制作年不詳	紙本着色	134.0×54.0	
2	福田平八郎	冬日	1945（昭和20）頃	紙本着色	53.5×39.5	
3	福田平八郎	蜜柑	1956（昭和31）頃	紙本着色	60.6×45.5	
4	渡辺 雲儼	深耶馬溪錦豊	1936（昭和11）	絹本着色	240.0×120.0	
5	渡辺 雲儼	羅漢寺白光	1936（昭和11）	絹本着色	240.0×120.0	
6	池田 栄廣	船出前	1986（昭和61）	紙本着色	176.0×221.0	
7	岩澤 重夫	郷	1987（昭和62）	紙本着色	191.0×180.0	
8	岩澤 重夫	響	1988（昭和63）	紙本着色	191.0×168.0	
9	岩澤 重夫	輝やく峰	1998（平成10）	紙本着色	218.0×144.0	
10	霜鳥 忍	多聞天	1980（昭和55）	紙本着色	227.0×162.0	
11	平山 郁夫	緑韻富貴寺	1997（平成9）	紙本着色	169.2×361.6	
12	林 潤一	懸泉白水	1993（平成5）	紙本着色	168.0×185.0	
13	八田 哲	中津城	1993（平成5）	紙本着色	60.6×80.3	
14	八田 哲	新緑の城	1990（平成2）	紙本着色	53.0×72.8	
15	箱崎 睦昌	情景ブランコ	1982（昭和57）	紙本着色	各図112.0×193.9	
16	今井 文二	卓上	1990（平成2）	紙本着色	162.0×227.0	
17	白須 心華	春景山水	1913（大正2）	絹本着色	135.5×51.0	
18	首藤 雨郊	山水図（三幅対）	1933（昭和8）	紙本墨画淡彩	画120.0×25.3 書120.0×21.5	
19	幸松 春浦	江南晚秋図屏風	1920（大正9）	紙本墨画淡彩	各137.6×354.2	
20	幸松 春浦	雨後鷓鴣図	1927（昭和2）	絹本着色	142.5×51.5	
21	幸松 春浦	寒林棲湮図	制作年不詳	紙本着色	53.5×54.0	
22	福田平八郎	池辺游魚	1923（大正12）頃	絹本着色	140.5×41.5	
23	福田平八郎	鯉	1939（昭和14）	絹本着色	43.2×87.2	
24	高山 辰雄	限りなき大分 1 昔を歩く	1981（昭和56）	リトグラフ	38.0×55.0	
25	高山 辰雄	限りなき大分 2 潮の香	1981（昭和56）	リトグラフ	39.0×55.8	
26	高山 辰雄	限りなき大分 3 雨あがる高原	1981（昭和56）	リトグラフ	38.4×55.6	
27	高山 辰雄	限りなき大分 4 水しずか	1981（昭和56）	リトグラフ	39.5×55.8	
28	高山 辰雄	限りなき大分 5 春を待つ	1981（昭和56）	リトグラフ	38.2×55.0	
29	高山 辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981（昭和56）	リトグラフ	38.0×55.0	
30	高山 辰雄	限りなき大分 7 空に映ゆる	1981（昭和56）	リトグラフ	38.1×54.5	
31	高山 辰雄	限りなき大分 8 明けゆく川	1981（昭和56）	リトグラフ	38.5×54.9	
32	高山 辰雄	限りなき大分 9 道を求めて	1981（昭和56）	リトグラフ	37.5×54.7	
33	高山 辰雄	限りなき大分 10 槌の響	1981（昭和56）	リトグラフ	38.2×55.2	
34	南 聡	珪化木	1992（平成4）	紙本着色	181.8×227.3	
35	正井 和行	発掘	1992（平成4）	紙本着色	190.0×160.0	

【高山辰雄記念室】

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高山 辰雄	緑の野に	1952 (昭和27)	絹本着色	59.5×71.3	
2	高山 辰雄	猫と玉葱	1957 (昭和32)	紙本着色	55.6×77.1	
3	高山 辰雄	鶉	1955 (昭和30)	紙本着色	67.0×92.5	
4	高山 辰雄	山	1959 (昭和34)	紙本着色	43.4×57.0	
5	高山 辰雄	青い空	1957 (昭和32)	紙本着色	41.2×57.9	
6	高山 辰雄	雨	2003 (平成15)	紙本着色	200.0×140.0	
7	高山 辰雄	道	1961 (昭和36)	紙本着色	45.5×60.6	

■常設展示室2 近世の絵画・南画 (文人画) 富春館記念室

テーマ 春の絵画 (前期)

1	帆足杏雨	李青蓮詩意山水図	1854 (嘉永5)	154.8×57.2	絹本墨画淡彩	
2	平野五岳	桃源図	1862 (文久2)頃	144.5×50.5	紙本墨画淡彩	
3	田能村竹田	桃花流水図	1832 (天保3)	114.0×31.0	紙本淡彩	重文
4	帆足杏雨	梅溪曉鷺図	1834 (天保5)	158.5×45.0	紙本墨画淡彩	
5	平野五岳	梅花書屋図	1877 (明治10)	175.8×95.5	紙本墨画淡彩	
6	平野五岳	梅花書屋図	1846 (弘化3)	112.5×35.5	絹本墨画淡彩	
7	平野五岳	春山書屋図	1863 (文久3)	174.7×60.8	紙本墨画	
8	田能村直入	「四季山水図」のうち 「嵐峽春霽図」	1884 (明治17)	196.5×84.8	紙本着色	
9	田近竹邨	端午節句・御所図屏風 (一双)	1895 (明治28)	各隻179.2×364.8	紙本墨画淡彩	
10	作者不詳	孔雀牡丹桜図屏風(一双)	明治時代	各隻172.5×365.4	紙本金地着色	
11	仇英	春夜宴桃李園図	明時代中期	30.8×200.3	絹本着色	

テーマ 田能村竹田と高橋草坪 (後期)

1	伝田能村竹田	田能村竹田像	1829 (文政12)頃	129.5×44.0	紙本淡彩	
2	田能村竹田	鐘馗図	1822 (文政5)	97.0×27.3	紙本墨画淡彩	
3	田能村竹田	伏水望京図	1823 (文政6)	107.2×26.4	紙本墨画淡彩	
4	田能村竹田	梅花書屋図及題詩 (対幅)	1824 (文政7)	各図112.5×30.5	紙本墨画淡彩 ・紙本墨書	重文
5	田能村竹田	盆卉図	1833 (天保4)	29.3×30.8	紙本淡彩	
6	田能村竹田	月下芦雁図	1823 (文政6)	149.7×330.4	紙本墨画	
7	高橋草坪	鉄騎横行図	江戸時代後期	33.0×26.0	板 墨画淡彩	
8	高橋草坪	黄葉邨舎図	1822~29 (文政5~ 12)頃	128.7×48.6	紙本墨画淡彩	
9	高橋草坪	白梅図	1832 (天保3)	23.2×27.9	紙本墨画	
10	高橋草坪	山水妙清図	1823 (文政6)	110.0×26.8	紙本墨画	
11	高橋草坪	竹林高士図	文政後期頃	128.8×51.4	紙本墨画淡彩	
12	高橋草坪	富貴平安図	1831 (天保2)	21.3×16.0	紙本墨画	
13	十市石谷	花卉図屏風	江戸時代末期	149.8×251.9	紙本墨画淡彩	
14	十市石谷	虎図	江戸時代後期	113.1×51.0	絹本着色	
15	十市石田	花卉図押絵貼交屏風	1890 (明治23)	173.2×188.0	絹本着色	
16	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図	江戸時代後期	147.2×57.1	紙本墨画淡彩	
17	帆足杏雨	粉團鳳仙戯鳥図	江戸時代後期	147.2×57.1	紙本墨画淡彩	

■常設展示室3 近・現代の洋画・版画

テーマ 現代版画の多様性-いろいろな技法-/現代洋画 香月泰男、鴨居玲、他

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	風倉 匠	ホワイトクロス	1977(昭和52)	各60.8×46.5	シルクスクリーン	
2	風倉 匠	ニース白書	1992(平成4)	各47.5×31.7	シルクスクリーン	
3	吉村益信	群盲撫象	1972(昭和47)	53.5×108.0	シルクスクリーン	
4	吉村益信	四次元の影としての三次元の影	1983(昭和58)	24.4×27.7	シルクスクリーン	
5	吉村益信	PLUS&MINUS ONE DIMENTION インガキダイ	1975(昭和50)	60.5×44.3	シルクスクリーン	
6	浜田知明	聖馬	1950(昭和25)	21.0×14.8	エッチング	
7	浜田知明	風景	1953(昭和28)	36.2×29.8	エッチング	
8	浜田知明	愛の歌	1957(昭和32)	20.0×19.5	エッチング	
9	浜田知明	風景	1967(昭和42)	36.3×46.1	エッチング	
10	浜田知明	晩年(A)	1972(昭和47)	22.8×15.6	エッチング	
11	浜田知明	長田弘詩集飾画Ⅰ	1973(昭和48)	7.1×5.1	エッチング	
12	浜田知明	長田弘詩集飾画Ⅱ	1973(昭和48)	17.0×10.0	エッチング	
13	浜田知明	ボス	1980(昭和55)	27.2×19.5	エッチング	
14	浜田知明	H氏像	1991(平成3)	33.0×24.4	エッチング	
15	駒井哲郎	R夫人像	1950(昭和25)	18.0×15.0	アクワチント	
16	駒井哲郎	東の間の幻影	1951(昭和26)	18.0×29.0	アクワチント	
17	駒井哲郎	人形と小動物	1951(昭和26)	18.0×10.4	アクワチント	
18	駒井哲郎	時間の迷路B	1952(昭和27)	24.0×22.0	アクワチント	
19	浜田知明	初年兵哀歌(戦いのあと)	1951(昭和26)	17.5×9.0	メゾチント	
20	駒井哲郎	夢の推移	1950(昭和25)	12.5×15.5	メゾチント	
21	吉田博	富士	1935(昭和10)	24.5×33.2	木版画	
22	橋本興家	笑意軒と石灯籠	不詳	53.0×41.5	木版画	
23	香月泰男	雲	1972(昭和47)	91.0×60.7	油彩、キャンバス	
24	鴨居玲	教会 スペインB	1973(昭和48)	91.0×73.0	油彩、キャンバス	
25	川端実	門のイメージ 緑	1989(平成元)	213.5×168.0	アクリル、キャンバス	
26	村井進吾	P. W. 20-1	2000(平成12)	30.0×30.0	リトグラフ	
27	村井進吾	P. W. 20-2	2000(平成12)	38.0×30.0	リトグラフ	
28	村井進吾	P. W. 99-1	1999(平成11)	94.0×67.0	リトグラフ	
29	村井進吾	P. W. 99-2	1999(平成11)	92.0×66.0	リトグラフ	
30	村井進吾	P. W. 99-3	1999(平成11)	93.0×65.0	リトグラフ	
31	赤瀬川原平	パルサー	1979(昭和54)	23.4×33.8	リトグラフ	
32	瑛 九	町のはずれ	1956(昭和31)	40.0×28.0	リトグラフ	
33	瑛 九	青いソナタ	1956(昭和31)	42.0×27.0	リトグラフ	
34	瑛 九	ピエロ	1956(昭和31)	41.0×27.0	リトグラフ	
35	瑛 九	スケート	1956(昭和31)	38.0×27.0	リトグラフ	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 受け継がれる祥雲斎の心情-山口明-

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	生野祥雲斎	波紋	1961 (昭和36)	78×138.8	竹・ガラス繊維・木	
2	生野祥雲斎	怒涛	1960 (昭和35)	53×53×73.5	竹・籐	
3	山口 明	炎舞	2004 (平成16)	58×31×58	竹・籐	
4	山口 明	花車	2002 (平成14)	高32 径53	竹・籐	
5	山口 明	豊	1997 (平成 9)	高19 径46	竹・籐	個人蔵
6	山口 明	群炎	2005 (平成17)	57×58×58	竹・籐	個人蔵

### 3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001(平成13)	1200×660×560	ステンレス・スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93 (平成4-5)	193×361×16	強化プラスチック ティック	常設棟1F
3	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987(昭和62)	200 × 1000	アクリル・キャンバス	常設展室3
4	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001(平成13)	H163×70×46	ブロンズ	エントランス ホール
5	村井進吾	FORM-IV	1992(平成4)	153×160×159	黒御影石	1F中庭
6	風倉 匠	陰陽学	2000(平成12)	120×250×120	アルミ合金	企画棟屋上
7	剣持和夫	宇奈月	1993(平成5)	30×30×800	ブロンズ	企画棟屋外
8	井上一朗	L-MOTION	2000(平成12)	303×270×210	アルミニウム	企画棟屋外
9	安藤 泉	遊星散歩	1999(平成11)	660×665×240	純銅板、鍛金	芝生広場
10	原口典之	重力	2003(平成15)	H79×286×800	厚鋼板・コンクリート	芝生広場
11	佐脇健一	BOLT DOG	2000(平成12)	大73×118×20 他	鉄	チャイルドハウス 周辺
12	青木野枝	荒玉	2002(平成14)	430×390×1740	鉄	散策路

### 3.3. サマー企画

#### 3.3.1. アートワンダーランド2006<「宝物」を見つけよう>

**概要** ‘出会った、見つけた！、をキャッチフレーズに所蔵品の中から特に子どもたちに見せたい作品を選出し、解説パネル等でわかりやすく紹介した。さらに、自分の生まれた年に制作された作品を見つけながら現代日本画、洋画、豊後南画、現代美術といった様々なジャンルの作品を鑑賞できるように構成した。

**会期** 平成18年7月11日(火)～9月24日(日)

**後援** 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

**出品点数** 77点(他に9点の彫刻を写真パネルで紹介)

**観覧者数** 16,277人

**観覧料** 一般300(250)円／高大生200(150)円、中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金

**関連行事** ■参加体験プログラム(会場内、随時)

「タイムトンネル」をくぐって、アートの世界へ出発する。

「ぬりえコーナー」を設置し、展覧会キャラクター「ひょうたん君」と田能村竹田「四季花鳥図」(部分)の色塗りが体験できる様にした。

ひょうたん君ぬりえ 参加者 1,892名

「竹田 大人のぬりえ」参加者 916名

■夏休み子ども講座「オリジナルライトをつくろう」全2回

**日時** 7月25日、26日

午前10時30分～午後3時

**講師** 大分中学・高校講師 小野孝樹氏 参加者 82名

■夏休み子ども講座「ミラーボックスをつくろう」全12回

**日時** 8月1日、2日、3日、4日、5日、7日

午前10時30分～12時30分、午後2時～4時

**講師** 美術館職員、美術館ボランティアこもれ美 参加者 723名

■ハイビジョン紙芝居と親子美術教室 全5回

**日時** 7月9日(土)、23日(土)、8月20日(土)、27日(土)、9月10日(土)

午後1時15分～3時

参加者 255名

**印刷物** ・チラシA4版・ワークシート A3二つ折り

**関連記事** 「夏休み子ども講座生を募集」 大分合同新聞 6月15日

「美術館巡り 親子で感動体験しませんか」 大分合同新聞 7月11日

「ゲーム感覚で親しんで」 大分合同新聞 7月13日

(担当 大野)

常設展示室 1

番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	太郎千恵蔵	Father and son I	1999	198.0×366.0	油彩、キャンバス
2	高山 辰雄	日月星辰 2001 I	2001	26.1×32.1	エッチング
3	高山 辰雄	日月星辰 2001 II	2001	26.1×32.6	エッチング
4	高山 辰雄	日月星辰 2001 III	2001	26.1×32.1	エッチング
5	高山 辰雄	日月星辰 2001 IV	2001	26.1×32.0	エッチング
6	高山 辰雄	日月星辰 2001 V	2001	25.4×32.3	エッチング
7	高山 辰雄	日月星辰 2001 VI	2001	26.1×32.0	エッチング
8	高山 辰雄	日月星辰 2001 VII	2001	32.2×26.2	エッチング
9	高山 辰雄	日月星辰 2001 VIII	2001	32.0×26.0	エッチング
10	高山 辰雄	日月星辰 2001 IX	2001	29.7×22.8	エッチング
11	高山 辰雄	日月星辰 2001 X	2001	31.9×25.9	エッチング
12	高山 辰雄	雨	2003	200.0×140.0	紙本着色
13	高山 辰雄	道	1961	45.5×60.6	紙本着色
14	高山 辰雄	豊山豊水	1985	35.0×65.0	紙本着色
15	平山 郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2×361.6	紙本着色
16	八田 哲	中津城	1993	60.6×80.3	紙本着色
17	佐藤 敬	独唱	1936	197.0×273.1	油彩、キャンバス
18	佐藤 敬	空間の通力	1973	116.0×179.0	油彩、キャンバス
19	白根 光夫	那智の滝	1983	131.0×360.0	油彩、板
20	堀 晃	海の話	1994	182.0×227.0	アクリル、キャンバス
21	矢岡 勲	界	1991	181.8×227.3	油彩、キャンバス
22	池田 栄広	船出前	1986	176.0×221.0	紙本着色
23	岩澤 重夫	郷	1987	191.0×180.0	紙本着色
24	岩澤 重夫	輝やく峰	1998	220.0×145.0	紙本着色
25	千住 博	ウォーターフォール	1996	194.2×130.3	紙本着色
26	中路 融人	爽晨	1984	145.6×210.3	紙本着色
27	南 聡	珪化木	1992	181.8×227.3	紙本着色
28	佐藤 敬	ツリコ・ヴェールの子供	1930-34	64.8×50.2	油彩、キャンバス
29	佐藤 敬	Notre Dame du Paris	1932	54.0×64.0	油彩、キャンバス
30	福田平八郎	池辺の家鴨	1916 頃	164.0×78.0	紙本着色
31	高山 辰雄	紫陽花の頃	1941	125.0×41.0	紙本着色
32	加納 光於	Untitled No. 4	1957	10.0×10.0	エッチング
33	加納 光於	イカルス	1958	36.2×24.5	エッチング
34	加納 光於	無題(Untitled)	1961	12.4×13.5	カラーインタリオ
35	加納 光於	流れのなかで	1961	37.9×42.5	インタリオ
36	加納 光於	星・反芻学	1962	44.5×42.5	インタリオ
37	加納 光於	星・反芻学	1962	67.4×33.0	インタリオ
38	片多 徳郎	キンカン	1912	72.9×53.2	油彩、キャンバス
39	赤木 範陸	ヴァニタス-患者の籠	2000	60.0×86.0	エンコスティック、生キャンバス
40	大津 英敏	白い風	1995	160.0×130.0	油彩、キャンバス

常設展示室 2

番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
41	作者不詳	洛中洛外図屏風	1640 頃	各 108.5×273.0	紙本金地着色
42	作者不詳	奈良絵巻「張良」	1661-81 頃	32.7×650.0	紙本着色
43	田能村竹田	四季花鳥図 (夏)	1809	各 130.2×60.7	絹本着色
44	田能村竹田	四季花鳥図 (秋)	1809	各 130.2×60.7	絹本着色
45	帆足 杏雨	老圃秋容図	1848	154.8×57.2	絹本墨画着色
46	帆足 杏雨	李青蓮詩意山水図	1854	154.8×57.2	絹本墨画淡彩
47	平野 五岳	松林山水図	1872	159.0×52.0	紙本墨画淡彩
48	平野 五岳	青山白雲図	1870	172.8×66.4	紙本墨画淡彩
49	田近 竹邨	観艦式	1895	141.5×53.4	紙本墨画淡彩
50	幸松 春浦	老子	1936	272.2×117.0	紙本墨画淡彩
51	高倉 観崖	遠山秋雨	1927	145.0×51.0	絹本着色
52	松本 古村	風雨渡船図	1930	154.0×145.5	絹本着色
53	首藤 雨郊	初秋山水図	1914	130.0×33.5	絹本着色
54	福田平八郎	雉子	1938	134.0×42.2	絹本着色

#### 常設展示室 3

55	熊井 恭子	風の道	1999	1200.0×660.0×560.0	ステンレススチール線
56	今井 俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200.0×1000.0	アクリル、キャンバス
57	加納 光於	《草ひばり》	1989	62.4×52.1	カラーインタリオ
58	加納 光於	青ライオンあるいは 《月・指》Ⅰ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
59	加納 光於	同上 Ⅱ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
60	加納 光於	同上 Ⅲ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
61	加納 光於	同上 Ⅳ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
62	加納 光於	《暁によばれて》Ⅰ	1991-92	61.2×50.5	カラーインタリオ
63	加納 光於	《暁によばれて》Ⅱ	1991-92	61.8×45.6	カラーインタリオ
64 ～ 70	赤瀬川原平	トマソン黙示録	1988	各 36.4×51.5	オフセット
71	加納 光於	アララットの船あるいは空 の蜜	1971-72	68.0 × 44.0 × 22.5	木他

#### 常設展示室 4

72	生野祥雲齋	波紋	1961	78.0×138.8×7.4	竹、ガラス繊維、木
73	生野祥雲齋	秋苑	1946	高 32.0 径 34.0	竹、籐
74	生野 徳三	水煙	2001	高 56.0 径 36.0	竹、籐
75	山口 明	花車	2002	高 32.0 径 53.0	竹、籐
76	下田 和泉	風炉先屏風「重ね菱」	1990	39.0×186.0×4.5	竹、木
77	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	繊維強化プラスチック

### 3. 4. 収蔵品小企画

#### 3. 4. 1. ゴヤが見た18世紀末のスペイン

#### ーゴヤ・銅版画「ロス・カプリチヨス（奇想・気まぐれ）」ー

概要 スペインが生んだ巨匠ゴヤの版画集「ロス・カプリチヨス（奇想・気まぐれ）」（全80点）を展示し、時代の証人として人間と時代を見つめたゴヤの版画の魅力を紹介した。

会期 平成18年4月7日（金）～5月7日（日）

会場 企画展示室2

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

出品点数 80点

観覧者数 2,119人

観覧料 一般300（250）円／高大生200（150）円、中学生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※上記料金で常設展も観覧可

関連行事 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日時 4月12日（水）、19日（水）、26日（水） 午後2時～  
5月3日（水） 午前11時～

参加者 58人

印刷物 ・ポスターB2版・チラシA4版

関連記事 「社会に鋭いまなざし」『大分合同新聞』夕刊4月7日、  
「時代の不条理に警鐘」『大分合同新聞』夕刊4月27日、

（担当 大神）

### 3.5. 大分市美術展覧会

#### 3.5.1. 第41回大分市美術展覧会

概要 美術の各分野における市民の創作活動を促進し、発表と鑑賞の機会を提供することによって、多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざして開催した。

会期 平成19年2月17日(土)～2月24日(土)

休館日 2月19日(月)

会場 アートプラザ

授賞式 2月17日(土) 午前9時30分～10時

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展覧会実行委員会

後援 大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプチミスト大分、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

応募点数 338点

入賞・入選点数 313点

観覧者数 3,250人

観覧料 無料

印刷物 ・リーフレットA4版